

## 免疫病態制御学分野 特任研究員の募集

### 機関の説明(募集の背景)

長崎大学熱帯医学研究所は、熱帯地域を中心に蔓延する感染症の問題を解決するためには、医薬品や診断薬の開発はもとより、環境や貧困対策などを含めた包括的な戦略を創出し、グローバルイシューとしての熱帯感染症を克服する世界の実現を目指す研究組織です。以下の項目の達成をミッションとしております。

1. 热帯医学及び国際保健における先導的研究
2. 研究成果の応用による熱帯病の防圧ならびに健康増進への国際貢献
3. 研究者と専門家の育成

2019年4月に同研究所内に新設されたシオノギグローバル感染症連携部門の一分野として発足した当分野は、マラリアに対する宿主応答解析を担当し、特にマラリアワクチン開発研究に注力しています。

### 仕事の内容

当分野では、肝細胞期マラリアを標的とした細胞性免疫誘導ワクチン開発を目指しており、これに適したワクチン抗原、抗原デリバリーシステムなどの選定を行っています。これに加えて、免疫系を活性化するアジュバント物質、簡便かつ効果の見込まれる免疫方法なども検討しています。採用された方には、マウス及びサルを用いたワクチン開発研究に参加していただく予定です。また、学術研究以外にも、分野の管理運営、教育・訓練に関する業務等にも携わっていただきます。主な業務内容は次のとおりですが、学術研究以外にも分野の管理運営、教育・訓練に関する業務にも携わっていただきます。

### 職種

特任研究員(フルタイマー)

### 勤務形態

非常勤職員(有期雇用)

毎年更新が必要な職種であるため、採用日から令和4年3月31日までとする。

ただし、更新の可能性有り(最大3年)。

### 勤務地

九州・沖縄 長崎県

### 勤務地住所等

長崎県長崎市坂本1丁目12-4

### 募集人員

1名

### 応募資格

1. 免疫学または寄生虫学分野での実験経験と、当該分野での博士号取得者であること。
2. ワクチン開発に対する高い意識を持っている者であること。
3. マウスなど動物を用いた実験の経験が有る者であること。
4. 規則を遵守し、安全管理に対する意識が高く、心身ともに健康で明朗であること。
5. 英語能力(文書作成、専門書の読解、学術的なコミュニケーション)に秀でていること。

待遇	長崎大学の規定による。
募集期間	令和 3 年 1 月 22 日(金)17 時必着 ※適任者が見つかった場合には早期終了の可能性有。 期間延長の可能性有。
着任時期	令和 3 年 4 月 1 日(事情に応じて配慮する。)
応募書類: 以下の 1-4 を郵送にてお送りください。	
<ol style="list-style-type: none"><li>1. 履歴書(A,B いずれかの様式を使用してください) <u>履歴書 A</u> <u>履歴書 B(記載欄が少ない用)</u> <u>履歴書記入例</u> <u>履歴書記入要領</u></li><li>2. 業績目録(様式を使用してください) <u>業績目録様式</u></li><li>3. 意見聴取可能な研究者(3 名)の連絡先情報</li><li>4. 志望動機及び抱負(A4 用紙 1 枚程度)</li></ol>	
書類提出先	〒852-8523 長崎市坂本1丁目 12-4 国立大学法人長崎大学熱帯医学研究所 シオノギグローバル感染症連携部門免疫病態制御学分野 ※封筒には「免疫病態制御学分野特任研究員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留等の配達状況が確認できるもので郵送してください。なお、提出書類は返却いたしません。
選考方法	書類選考及び面接試験(Zoom で実施の可能性有)
連絡先・問合せ先	国立大学法人長崎大学熱帯医学研究所 シオノギグローバル感染症連携部門免疫病態制御学分野 水上 修作 TEL 095-819-7872 E-mail: <a href="mailto:mizukami@nagasaki-u.ac.jp">mizukami@nagasaki-u.ac.jp</a>
備考	長崎大学は全学で敷地内禁煙となっており、受動喫煙から学生と教職員を守るために、喫煙する方の採用は見送させていただいております。なお、採用後の禁煙を誓約していただける場合は、この限りではありません。